［広報］
さめがわ
7
July 2018
第771号
平成30年7月1日発行
（毎月1日発行）
Public Relations SAMEGAWA

「うわぁ、大きい葉っぱ！」初めて朝日山を登山した鮫小の３年生は、見るものすべてに興味深々。「この葉っぱは昔、食器に使われていたこともあるんだよ」という説明を真剣な表情で聞きます。
　都会にはない、村の環境だからこそ学べることがたくさんあるのかもしれません。

■小特集
より速く、より正確に
第41回消防操法東白川支部大会

朝日山登山をする鮫小３年生と案内をする齋須寛一さん（新宿）

広報さめがわ Public Relations SAMEGAWA 7 July 2018
平成30年7月1日発行（毎月1日発行）
第771号（昭和27年9月創刊）
発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5

CLOSE UP SAMEGAWA
クローズ アップ さめがわ

山を彩る「美しい」をつくる・見つける







1_日の光を受けて金色に輝くニッコウキスゲ（6月4日撮影）／**2・3_**館山をよく見て歩くと、銀蘭や金蘭といった希少な花も見つけることができます（5月15日、21日にそれぞれ撮影）

平成18年度に始まった館山の公園づくり。以前は杉が生い茂り昼間でも薄暗かった館山が生まれ変わり、四季折々の花木を楽しめるまでになりました。
　ニッコウキスゲなど、自然の雑木林に咲く花のほか、アジサイやコムラサキ、ラベンダーなど、ボランティアの皆さんの協力で整備された花々も館山を美しく彩ります。
　7月には、村の花であるヤマユリも散策路の各所で見ることができます。ぜひ、直接訪れて自然の花木を楽しんでみてください。





上_もりづくり100年委員会の皆さんの協力で、館山内の花木の整備も進めています。昨年は山の中腹にアジサイの苗を植えました／**左_**これも昨年、手・まめ・館上の駐車場近くに植えたラベンダー。今年はきれいな花を見ることができます（6月22日撮影）

頑張ってます！鮫川村消防団

県一番の消防団へ

県内の消防団にとって、もっとも栄誉ある賞、それが「民報金ばれん」の表彰です。昭和22年の結成から71年、鮫川村消防団がついにその栄誉を手にしました。

結成71年で初の受賞

村消防団は、６月２日に会津若松市内で行われた第71回県消防大会において、県内一の消防団に与えられる福島民報社の「民報金ばれん」を受賞しました。



民報金ばれんを受け取る渡邊団長（左）

民報金ばれん表彰は、消防団の士気高揚と地域の防災意識向上を目的に、福島民報社が毎年行っている伝統ある表彰で、受賞は消防団にとって大きな栄誉になります。一昨年は西郷村消防団、昨年は小野町消防団が受賞しました。



無火災を達成し、東白川支部金ばれんも受賞

山林火災の教訓と予防消防への取り組み

村消防団では、昭和62年に発生した「江竜田山林火災」の教訓から、山林火災で重要な中継送水を訓練に取り入れ、技術を磨き続けています。

また、長年村内で取り組んできた予防消防を見直し、昨年度からは、これまで冬期間のみ行っていた夜警活動を通年行うようにするなど、一層力を入れてきました。

これらの活動が実を結び、昨年度は無火災を達成した村消防団。６月17日に棚倉町で開催された県消防協会東白川支部大会でも金ばれんを受賞しました。



受賞は先輩団員、そして現役団員の皆さんの功績

鮫川村消防団
渡邊 浩佳 団長

民報金ばれんの受賞は、71年間の歴代団長や先輩方の功績が認められたものです。私が団長になって1年、代表として受賞できたことは大変ありがたく感じていますが、一方で先輩方に申し訳ないような気持ちも抱えています。先輩方の長年の活動に恥じないよう、伝統を受け継ぎ、これからの活動で誠意を示していきたいです。

また、東白川支部金ばれんの受賞は、この一年の現役団員の頑張りが認められた結果です。忙しい中、予防消防活動に取り組んでいる団員たちには本当に感謝しています。



金ばれん受賞記念パレードを開催します

村消防団は、この度の民報金ばれん受賞を記念し、パレードを行います。ぜひご観覧ください。

期　日　７月８日（日）
１０時２０分～

コース　鮫川運送前駐車場（出発）
→保健センター
→村役場→鮫川郵便局
→村農業者トレーニングセンター（到着）

村消防団の主な活動・行事

村消防団は、火災や遭難者の捜索など、有事の際に出動することはもちろんですが、その他にも火災予防活動や火災防御訓練、恒例行事などを通じて団員の士気を高めています。

火災防御訓練



実際の火災を想定した火災防御訓練を年間に２回（１１月・３月）と、文化財防火デーに合わせて文化財の防御訓練を１回（１月）行っています。

訓練には本番さながらの体制で臨み、訓練後は一般向けの消火器の使用方法などの講習も行っています。

火災予防活動



村消防団は、全国火災予防運動に合わせ、春と秋の２回の火災予防診断のほか火防督励を実施しています。村内の各世帯を訪問し、火の元や火災報知器設置の有無についての確認や火災予防の呼びかけを行います。定期的に各班で夜警活動も実施し、地域の安全を守っています。

消防団出初式



毎年１月初旬に、出初式を開催しています。消防車両による村内分列行進で火災予防を呼びかけたあと、通常点検と水勢披露が行われます。

式では、無火災分団や優良団員の表彰が行われた後、分団ごとに通常点検を実施しています。

秋季検閲



毎年９月下旬に実施します。村内を行進し、火災予防を呼びかけた後、村青少年広場にて、通常点検に加えて大隊訓練や中隊訓練などを行います。

村内の消防団員が一堂に会するもっとも大きな行事で、９月に入ってからは毎週、行進の練習などを行います。

上記に紹介した活動のほかにも、新入団員規律訓練（１・２年目団員）や機械器具の点検、操法の訓練や大会への参加（２年に１度各分団持ち回り）などを行い技術の向上を図っています。

消防団に入団して一緒に活動しませんか

村消防団では、団員を募集しています。

- **皆、和気あいあいと活動に取り組んでいます**
- **普段は仕事優先でもＯＫ**
- **火災などの有事の際はご協力ください**
- **検閲など、事前に日程の決まっている行事にはご参加ください**

消防団の活動を通じて交流が広がり、地域の中で世代を超えた繋がりができます。この繋がりには、入ってみないとわからない楽しさがあります。

興味のある方は地域の消防団員に相談するか、下記までお問い合わせください。

問村総務課総務係☎４９-３１１１



今年入団した若手団員の皆さん



村民ホールに展示中の民報金ばれん。高さ2・3メートル、重さ13キロ。金色の飾り玉の下に輝く「優」の文字と、江戸町火消し「いろは四十八組」にちなんだ48本の牛革製ばれんが付いています。二本松市の木彫刻師が3カ月かけて制作しました



より速く、より正確に

第 41 回消防操法東白川支部大会

2年に1度の操法大会

「第41回福島県消防操法東白川支部大会」が7月29日に棚倉町の総合グラウンドで行われます。

大会には、東白川郡内4町村の消防団が出場。水利からホースをつなぎ、放水で火点を倒すまでのタイムや正確な動作、規律などを競い合います。村消防団からは、ポンプ自動車の部、小型動力ポンプの部ともに第3分団（富田・渡瀬・青生野）が出場します。

選手の皆さんは5月から大会に向けて、先輩団員や棚倉消防署鮫川分署員の指導のもと、連日厳しい練習に励んでいます。村民の皆さんの応援をお願いします。

選手たちの頑張り

「選手たちそれぞれが学ばうと一生懸命です」そう話すのは、第3分団長で練習全体を指揮する青戸広行さんです。「今年は雨が多く、外での練習があまりできない状況で









1_操法はチームワークが大切です。選手それぞれが決められた動作を速やかに行います／**2_**真剣な表情で練習に取り組む選手。指揮者の号令で操法が始まります／**3_**雨の日は室内で練習が行われます／**4_**動きを揃えるために何度も同じ動作を繰り返し練習します

操法は選手だけじゃない

練習場には、選手たちをサポートする第3分団員の皆さんの一生懸命な姿もありました。

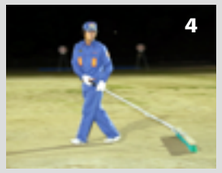
それぞれ仕事や家庭がある中、「選手たちが気持ち良く練習に臨めるように」と、器具の準備や伸ばしたホースの巻き取り、排水、グラウンドの石拾い、ブラシかけなど、至るところで選手を支援しています。

操法大会には第3分団の代表が選手として出場しますが、分団員全員が大会に向け日々努力しているのです。









1_練習の様子をスマートフォンで録画し、選手の技術向上に役立てます／**2_**放水練習後は排水作業も欠かせません／**3_**練習で最も使うホースは分団員がすぐに巻き取り、選手が練習に集中できるようにします／**4_**グラウンドは常にブラシをかけ、きれいな状態で選手が使えるようにします



第３分団
青戸 広行分団長

すが、中井住宅木販さんから雨天時の練習場所を提供していただいているおかげで質の高い練習ができています。選手一人ひとりも動画などを見て研究しており、動きを覚えるのが非常に早いと感じています。この調子で大会まで頑張ってほしいです」と期待を寄せます。

大会本番に向けて

7月からは練習も厳しくなり、現在は週3回の練習も土日を除く毎日となります。「気持ち、モチベーションを維持できるかどうかが課題です。第3分団は他の分団に比べ年齢層も高いため、疲労の蓄積も心配です。とにかく、選手たちには最後までケガなく、本番を迎えられるようにしてほしいです」と青戸さんは話します。

消防操法大会 出場選手紹介

（ 敬称略 ）

ポンプ自動車の部



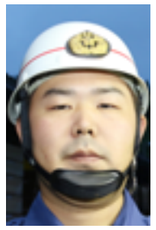
補助員 **蛭田 真吾**



補助員 **笹島 さとる**



４番員 **長久保 一弥**



３番員 **岡部 和宏**



２番員 **木之内 佳輔**



１番員 **蛭田 誠**



指揮者 **木之内 彰**

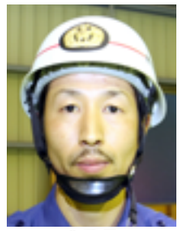
小型動力ポンプの部



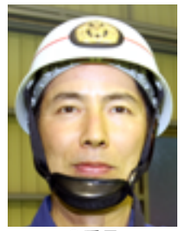
補助員 **金田 優太**



補助員 **赤坂 淳**



３番員 **円谷 政隆**



２番員 **田中 宏幸**



１番員 **菊地 弘倫**



指揮者 **松本 春美**

平成31年度鮫川村職員採用候補者試験

村は、平成31年度鮫川村職員採用候補者試験の応募を受け付けます。

■募集内容

【一般事務（高校卒程度）】

採用予定人員　2人程度

受験資格　平成8年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人で、高校卒または31年3月までに卒業見込みの人

試験方法　▼第1次試験…教養試験（高校卒業程度）／各種検査（事務適性検査、一般性格診断検査、職場適応性検査）▼第2次試験…個別面接、小論文

【栄養士】

採用予定人員　1人程度

受験資格　昭和59年4月2日以降に生まれた人で、管理栄養士免許を有する人

試験方法　▼第1次試験…教養試験（短大卒業程度）／専門試験／各種検査（事務適性検査、一般性格診断検査、職場適応性検査）▼第2次試験…個別面接、小論文

■試験の期日および場所

第1次試験…平成30年9月16日（日）9時～9時30分受け付け・一般事務は棚倉町立図書館（棚倉町棚倉新町21－1）、資格免許職は福島市中町7－17（中町会館）

※10月下旬に役場掲示板に合格者受験番号を掲示するほか、受験者全員へ個別に通知します。

第2次試験…第1次試験合格者に対して後日通知します。

■受験手続き

申込用紙の請求　申込用紙は、役場総務課で交付します。郵便で請求する場合は、封筒の表に、一般事務の場合は「高校卒程度試験申込用紙請求」、栄養士の場合は「資格免許職試験申込用紙請求」と朱書きし、総務課へ郵送してください。120円切手を貼った自分あての返信用封筒（角型2号）を必ず同封してください。

申込方法…申込用紙に必要事項を記入し、役場総務課に提出してください。申込書を郵送する場合は、封筒に「職員採用候補者試験申込」と朱書きして簡易書留で送付してください。392円切手を貼った自分あての封筒を同封してください。

■受付期間

平成30年7月11日（水）から8月10日（金）まで（執務時間中に限ります）。郵便による申込書の提出は、8月8日（水）までの消印があるものに限ります。

問村総務課総務係☎49－3111

受賞おめでとうございます

教育委員――青戸義之さん（彦次郎）

5月29日、青戸義之さんに教育行政功労者表彰の伝達が行われました。

青戸さんは、長年にわたり教育委員を務め、村の教育行政に尽力してきました。その功績が認められ、福島県市町村教育委員会連絡協議会から表彰状が贈られました。



人権擁護委員――水野きよ子さん（宿ノ入）、佐藤文夫さん（火打石）

水野さんは、5月30日に全国人権擁護委員連合会長表彰を受賞。佐藤さんは、5月11日、県人権擁護委員連合会長表彰を受賞しました。



自治功労者表彰――星一彌さん（薮）、宗田雅之さん（広畑）、前田雅秀さん（官代）

鮫川村議会の星一彌議長、宗田雅之副議長、前田雅秀議員は、長年に渡り地方自治に貢献したことが認められ、6月4日、自治功労者表彰を受賞しました。（写真左から宗田副議長、星議長、前田議員）



食生活改善推進員――矢吹さつきさん（岨長）

6月14日、県食生活改善推進連絡協議会40周年記念大会が福島市内で行われました。村食生活改善推進員の矢吹さつきさんは、長年の功績が認められ、県食生活改善推進連絡協議会長表彰を受賞しました。



瑞宝双光章を受賞――水野一美さん（追木）

5月14日、春の叙勲伝達式が行われ、村からは水野一美さんが瑞宝双光章を受賞しました。水野さんは昭和41年に村消防団に入団し、分団長、副団長などを歴任、平成17年から29年までの12年間にわたり、消防団長を務めました。

水野さんは「団員、地域の方々に支えられて活動に取り組めました」と約50年に渡る消防団活動をしみじみと振り返りました。



大樂村長（左）と受賞を喜ぶ水野一美さん（右）

村民のまめな暮らし ガイドブックを発行しました

村は、村内に暮らす人やこれから村に住もうと考えている人向けの冊子「村民のまめな暮らしガイドブック」を発行しました。

この冊子は、役場での各種手続きや生活情報など、村民の生活に役立つ情報を取りまとめて作成しました。身近なところに置いていただき、日常の生活でぜひご活用ください。

発行日　平成30年7月1日

内容（目次）　▶村で生活するために　▶健やかに生活するために　▶子育てを応援するために　▶高齢者が自立した生活を送るために　▶住みやすい環境をつくるために　▶農林業の環境を守るために　▶安心して暮らすために　▶豊かな生活を送るために

問村住民福祉課☎49－3112

環境影響評価準備書の縦覧について

福島県東白川郡塙町他において、インベナジー・ジャパン合同会社が計画している「（仮称）茨城風力発電事業　環境影響評価準備書」を縦覧します。

環境保全の見地から意見をお持ちの方は、村地域整備課に備え付けの書面に住所・氏名・意見（理由含む）を記入し、意見書箱に投函してください。

縦覧期間　平成30年7月18日（水）～8月20日（月）

意見受付期間　平成30年7月18日（水）～9月3日（月）

環境影響評価準備書についての説明会を開催します

期日　平成30年8月2日（木）18時30分～

場所　青生野集落センター

問インベナジー・ジャパン合同会社　担当・上原☎03－6261－4456


小・中学生から大人まで14人の拳士が参加しました

感謝の気持ちを込めて
拳士がトレセン周辺のゴミ拾い

少林寺拳法連盟福島鮫川道院拳友会(小松照義道院長)は6月10日、練習の拠点としている村農業者トレーニングセンター周辺のごみ拾いを行いました。

この活動は、自分のことだけでなく、他人のことも考えられる人間を育成するという宗道臣開祖の教えのもと、全国2900支部が一斉に地域貢献活動を行う日と定めて取り組んでいます。小松照義さんは「少林寺で学んだことを社会に活かすため、できる範囲でこれからも継続していきたいです」と話します。


「つめた〜い」と声をあげて楽しむ園児たち

夏だ！プールだ！
村農業者トレーニングセンターでプール開き

村農業者トレーニングセンターでは、6月7日、プール開きと安全祈願が行われました。この日は天気も良く絶好のプール日和となり、参加したこどもセンターの年長児たちは、水をかけあったり、プールをぐるぐるとまわって流れるプールにしたりと、今年初めて入るプールを大喜びで楽しみました。

プールは9月9日まで、村内在住の方は無料で利用することができます。

秋の収穫を楽しみに
鮫川小５年生が田植え体験

毎年、鮫川小5年生は1年間通して米作りを体験しています。今年の田植え作業は5月25日、高野博光さん（発地岡）の指導で行われました。児童たちは、はだしで田んぼに入り、苗を1本ずつ手で植えました。

6月14日には東京農工大学の本林隆准教授を招き、田んぼの生き物調査を実施しました。カエルやアメンボのほか、ゲンゴロウやホトケドジョウなどの希少な生き物も発見することができ、鮫川村の自然の豊かさを実感できる機会となりました。


泥だらけになりながら手植えを楽しむ児童

村税完納継続61年に感謝
平成３０年度納税表彰式・納税組長会議

平成30年度納税表彰式・納税組長会議を6月24日、村公民館で行い、区長や組長、来賓など約200人が出席しました。納税表彰式では、完納を達成した行政区や納税組合に表彰状が、退職統計調査員や善行者に対して感謝状が贈られました。

引き続き、納税組長会議を行い、各課長が本年度の村の取り組みなどについて説明しました。


納税完納の表彰を受ける区長の皆さん


傾聴は相手に安心感や癒しをもたらすことができます

こころで想いを聴く
傾聴ボランティア養成講座を開講しました

村社会福祉協議会は、6月21日、「傾聴ボランティア養成講座」を開講しました。講座は全4回で講義や体験実習を通じて、傾聴について学びます。

第一回の講座は、会津大学短期大学部の木村淳也准教授を講師に迎え、傾聴の基本について学びました。一般の方や修明高校鮫川校の生徒など58人が参加し、講師の話に耳を傾けました。参加した鮫川校の生徒は「聴く姿勢の大切さが分かりました」と、講演に満足した様子でした。

元気に泳ぐ魚たち
ヤマメの稚魚約１００００匹を放流

鮫川漁業協同組合は、6月22日に約10000匹のヤマメの稚魚を鮫川本流と支流に放流しました。保健センターの裏手では、さめがわこどもセンターの園児と協力し、合図と共に一斉に稚魚が川に放たれました。

理事の齋須寛一さんは、「土の流入などにより、魚の隠れ家となる場所が減っています。水をきれいにすることと同じように、魚の成育環境にもいま一度目を向けてほしいです」と話します。放流されたヤマメは約2年で成魚となります。


泳ぎ去っていく魚たちに「元気に育ってね！」と、園児たちは一生懸命エールを送りました。


一斉にスタートする選手たち（男子小学5・6年生の部）

焼き肉は走ったあとのお楽しみ

高原の中を走り抜ける
第２７回さわやか高原ロードレース大会

村体育協会（大橋邦次会長）主催の「第２７回さわやか高原ロードレース大会」は6月17日、鹿角平観光牧場で行われました。

大会には、村内外から約３００人のランナーが参加し、健脚を競い合いました。沿道から送られるたくさんの声援に応えるように、選手たちは最後まで力強く走り抜きました。競技終了後は、鹿角平のバーベキューハウスで焼き肉を堪能し、子どもから大人まで親睦を深めました。

大会成績（敬称略）

部　門	1　位	2　位	3　位
男子フリーⅠ	鈴木 悟（鮫川村）	鈴木 宏之（茨城県つくばみらい市）	今井 豊（西郷村）
男子フリーⅡ	圓谷 吏生（浅川町）	安藤 要（棚倉中）	添田 祥平（玉川村）
男子小学5・6年生	藤田 和生（西郷村）	齋藤 理門（塙町）	鈴木 一真（スポ少野球部）
男子小学3・4年生	圓谷 昴（浅川町）	藤田 歩夢（らんRUNクラブ）	草野 海成（いわき市）
男子小学1・2年生	保田 大輝（郡山市）	木之内 瑛斗（らんRUNクラブ）	圓谷 怜生（浅川町）
女子フリー	須藤 由衣（鮫川中女子バレー部）	吉田 七海（らんRUNクラブ）	岩崎 聖奈（浅川町）
女子小学5・6年生	圓谷 仁渚（棚倉町）	佐藤 舞歩（西郷村）	滝深 心咲（棚倉町）
女子小学3・4年生	北條 佐弥（スポ少ミニバス）	水野 紘（スポ少ミニバス）	中川西 麻彩（スポ少女子バレー）
女子小学1・2年生	吉田 咲葵（棚倉町）	高野 詩織（鮫川小）	山田 彩生（浅川町）

YUKA NEMOTO



ねもと・ゆか●1987年2月生まれ。株式会社ダイナム勤務、趣味は音楽鑑賞。モットーは、人と人との繋がりを大切に。富田字中沢、31歳。

私の富田の実家では、120頭の羊を飼育しています。サフォーク種という、顔と手足が黒い、食肉用の羊です。

当初、2頭から始まった羊の飼育は、父と多くの仲間が「地域に恩返ししたい」との思いで力を合わせ、少しずつ大きくしてきました。今では、毎月県内のレストランへ羊肉を卸すほどになりました。

村内でも10月のうまいもの祭りや今年はモトパーク森さんのイベント時に、兄と弟で出店し羊肉を販売しました。そこから少しずつファンもでき、「羊肉独特のくさみが少なく、脂が甘くておいしいね！」と嬉しいお声もいただいています。

村民【随想】リレー ―― ㉔⓪

根本　由香

羊と暮らす

私自身も昨年、兄と福島6次化創業塾で勉強し、羊の毛で何か新しいことができないか考案中です。

生き物を育てると言うことは嬉しいことばかりではありませんが、羊は私に多くの気づきと出会いをくれました。これからも羊との時間、お客さまとの時間、仲間との時間、そして家族との時間を大事にしていきたいです。

まずは「鮫川村の大自然に行きたい!!」という大切な仲間を招待して、私の大好きな村を隅々まで案内したいと思います。■

次号は、矢吹和彦さん（赤坂中野字大塩）にバトンタッチ！

鮫川職場探訪記 -第13回-

株式会社 Gozaru

相続と終活に強い保険のプロです

中通りを中心に活動の幅を広げる保険代理店の株式会社Ｇｏｚａｒｕ（ゴザル）は今年で創業５年目を迎えます。保険業だけでなく、セミナーや講演も行っている代表の赤坂淳さんは、「目の前の人を笑顔にすること」が自分の仕事だと言います。「保険屋になって８年、以前は言いようのない不安感などもありましたが、保険業という枠にとらわれない働き方を意識すると身が軽くなりました。相手のために今できることを何でもやる、赤坂淳に会えて良かったと感じてもらう、これが私の今の仕事です」と仕事への自信をのぞかせます。

相続・終活の相談には特に力を入れているという赤坂さん。「死は家族にとって大きな分岐点です。『死』を考えるというのは、裏を返せば『どう生きるか』を考えることに繋がります。本人、家族に寄り添って思いをくみ取り、円満な最期を迎えるために全力で支援します」と話します。

今は企業の名前など関係なく、頑張れば結果が残せる時代です。赤坂さんは「鮫川という小さな村からでもやれるということを証明していきたいです」と今後の仕事にも意欲を見せます。







1_ お金のことなどでいんがみてる（ひどい目に合っている）人を助けたいという赤坂さん。困っている人には、保険に関わらず幅広く対応します／**2_** 保険業にとらわれない働き方をすると、自然と保険の業績も伸びたという赤坂さん。４万社を超える三井住友海上の代理店の中で東北トップ、全国27位の成績で表彰を受けました／**3_** エンディングノート作成支援のセミナーなども開講しています

代　表　赤坂 淳
従業員　1名
所在地　大字渡瀬字中野町 21-6
電　話　0247-57-6727

俳　句

鮫川の昔を語る朝日山　中井　恒峯
畦草の刈り進む前蛇座る　北條素人坂
鮫川の道標入るより山吹咲く　松本　精一
風薫る塩原湯めぐりスタンプ一つ　前田　縫子
山法師手順も記する農日誌　山本　恵子
巣立ち真近かふくろうの雛と遭う　斎須　信子
青蛙われより先に家の中　鈴木　米子
友は逝く都忘れの濃紫（こむらさき）　山本五十鈴
戸惑いて夢中な草引き我が身さい粗末と言うか転んで怪我を　石井　幸子
亡き夫に縋る思いの今の身に何時の日幸の訪れありや　須藤シツエ
楽しみに過ごす連休早いもの帰りの混雑御苦労思う　前田喜三子
早苗田にさざ波たちて蛙鳴く風の吹き居る農道ゆけば　藤田千代子
吾が里の初夏の息吹にムチ打たれクラブ活動これぞと叩く　板橋　源良
眼鏡かけ種籾の芽を確かめる七十五才の農のはじまり　関根キヌ子
商いも暇で一人で外眺め田植え機械の音だけ響く　赤坂　和子
初鰹新緑萌えてこの笑顔新聞片手に本当の旬やと　矢吹　一二
変わり行く世代の波に遅れじと吾も付き行く歳相応に　北條　平

短　歌

田植え終え空のハウスに雨蛙もう水撒かぬと云いて出しやる　鈴木イミ子
やわらかな朝日をあびて廃屋の庭に白藤咲きて明るし　須藤　幸子
雨ふらば息子は田んぼ見張番傘をさしかけあぜ道歩む　佐藤　春枝

やってみっぺ
Let's try it !

もうすぐ夏休みです。夏休みの宿題の定番と言えば「自由研究」ですね。今回は研究のコツを鮫川中学校理科教諭の三瓶光司先生に聞きました。

――研究っていったい何をすればいいですか

まずはテーマを見つけましょう。日々の生活で疑問に思ったことや、気になること、最近の家庭での話題など、テーマを見つけるヒントはあちこちに転がっています。テーマを見つけたら、次にどうやって調べるかを計画します。

――調べる方法にはどんなものがありますか

一番わかりやすい方法は「観察」です。毎日観察して変化を記録してもいいですし、条件を変えたものを一緒に観察し、違いを比較する方法もあります。

観察をしたら、スケッチや写真を撮ったり、長さや重さの数値を計測したり、標本をつくったりなど、記録をしましょう。

――研究で大切なことはなんですか

大切なことはとにかく「やってみる」ことです。やってみた結果、失敗することもあるかもしれません。しかし、失敗にも学ぶことがたくさんあります。そこから反省し、「次はこうしてみよう」という考え方が新しい発見に繋がります。

研究は子どもの「主体性」や「自主性」を育てます。お父さん、お母さんは、手を出してあげたくなる気持ちをグッと抑え、子どもの興味をちゃんと引っ張っていただければと思います。そして何より、難しく考えずに「楽しく」やってください。

三瓶先生、ありがとうございました。ぜひこの夏は、それぞれの「研究」をやってみてはいかがですか。

やってみっぺ Let's try it ! 4

日々の疑問を調べてみよう
自由研究のヒント



三瓶 光司先生［鮫川中］

私が子どもの頃にやった自由研究で記憶にのこっているのが「カビ」の観察。袋に入れたパンに生えたカビの増え方を見て、カビも生き物なんだと実感したことが印象的でした。

研究の基本の流れ

興味・関心を持つ
- 「なんで」「どうして」などを探そう
- ヒントは普段の生活の中にある
- 会話やコミュニケーションも大切

計画する
- どうやって調べるか考える
- 難しく考えないでできることをやろう
- 「観察する」「作る」「育てる」方法は自由

実行する
- とにかく何でもやってみる
- やってみたら記録を残そう（写真、絵、数値）
- 失敗してもOK

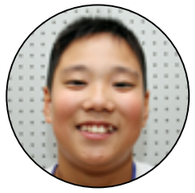
結果をまとめる
- 記録を見やすく整理する
- やってみてわかったことを考えよう
- 気になることがあればまた調べてみる

Check!

身近なテーマの例
- ▶校庭の砂にはどんな鉱物があるだろうか
- ▶身近にあるものでサビをきれいに落とせないかな
- ▶カメラを作ってみたい（ピンホールカメラ）
- ▶紫キャベツの煮汁に洗剤やレモン汁を入れると…
- ▶カブトムシがいっぱい取れる場所はどこだろう
- ▶夜の星はどうして光ってるの？
- ▶庭の土とたい肥入りの土ではどちらが野菜は育つだろう
- ▶今日食べたものはどこから来ているのかな
- ▶館山公園には何種類の木があるかな

研究のテーマは身近のどこにでもあります。「気になるもの」を探してみましょう

プロスケーターになりたい



鈴木　祐弥（ゆうや）君

2年生の頃に、テレビでスケートボードをしている人を見て「かっこいい」と思ったことがきっかけで、スケートボードを始めました。将来はプロのスケーターになりたいです。

今は動画を見て研究しながら練習をしています。練習では何回も転んだり、失敗したりします。それでも、うまく技ができたときの達成感があるからスケートボードは楽しいです。

警察官になりたい



鈴木 叶（かなう）君

将来の夢は警察官になることです。たまに会ういとこの警察官がいろいろなことを教えてくれました。僕も困っている人がいたら助けてあげられるようになりたいです。

来年からは中学生になり、部活も始まります。僕はバレー部に入ってみたいです。朝練などもあって大変そうだけど楽しみにしています。

教育長コラム

7月は夏休みが始まる時期です。

お父さん・お母さん、子どもに対して知らず知らずにこんな態度をとってはいないでしょうか。

1　子どもの話を最後まで聞かないうちに、結論めいたことを言ったり、決めつけたりする。
2　良い・悪いを安易に決めてしまう。
3　すぐ説教する。
4　「規則だ。約束した。将来のことを思ってだ」と、我が子を追いつめる。
5　子どもから話があっても「あとで」と言い、関わりを持たない。
6　子どもの話を軽く受け流し、そのままにしてしまう。
7　子どもがよくないことをしているのに注意（指導）できない。
8　相手が子どもと思い、傷つけるようなことを平気で言う。
9　約束したことをすぐ破る。
10　いつも威圧的で、近づきにくい。

ものだけではなく、心の通じ合う、夏休みにしたいものです。

奥貫　洋

学校だより
（165）
さめがわこども センター編

「幼保連携型認定こども園 さめがわこどもセンター」へ

今年4月から「幼保連携型認定こども園さめがわこどもセンター」と名称が変わり、保育部（0歳児6名・1歳児10名・2歳児19名）幼稚部（3歳児22名・4歳児22名・5歳児20名）計99名でスタートしました。そして7月現在、0歳児が8名に増え、にぎやかに楽しく毎日を過ごしています。

水遊びだ〜い好き！

年長児は6月7日トレーニングセンターのプールで、年中、年少児、保育部の園児たちは19日園庭のプールで、プール開きを行いました。水遊びの大好きな子どもたちは、大喜びで水しぶきを上げていました。年長児の中には、この夏、トレーニングセンターの大きいプールの横幅を息継ぎしながら、泳げるようになる子もいます。暑い夏、水の冷たさの気持ち良さを感じながら、水遊びを存分に楽しんでいきたいと思います。





園庭を開放しています

4月下旬、こどもセンターのウサギに、かわいい赤ちゃんが生まれました。かわいい子ウサギは、子どもたちにも大人気で、泣いていた子もじーっと見入って、指差ししながら笑顔を見せてくれます。

こどもセンターでは、土・日、園庭を開放しています。ウサギを見たり、園庭のブランコや滑り台、砂場で遊んだりできますので、ぜひ、ご利用ください。



（文・写真／さめがわこどもセンター）

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！





働く現場、学びの現場をそれぞれ見学させていただきました

進路ガイダンス＆企業・上級学校見学会

自分の将来について考えました

進路ガイダンスでは、小班に別れて自分の興味のある上級学校の授業内容等について担当者より説明を受けました。

企業・上級学校見学会では、実際に働く場所、学ぶ場所を見学するとともに、求められる力や適性について教えていただきました。



担当者を質問攻めにする生徒たち

第10回
ここから、いっしょに
修明高校鮫川校だより

SCHEDULE
ビジネス文書実務検定…7月1日（日）
性に関する講話…7月17日（火）
球技大会…7月20日（金）
終業式…7月23日（月）

新入生にインタビュー
「鮫川校に入学して」



中川西 未来さん（鮫川中出身）

鮫川校は1クラスの人数が少ないので、授業中に自分の意見を言いやすく、毎日の授業を楽しむことができています。「教室美化隊」の一員として、得意な絵を描くことを通して、クラスに貢献していきたいと思っています。



中川西 凌汰さん（鮫川中出身）

入学して2ヶ月。違う中学校出身の人と仲良くなることができたり、中学校の時より成績がアップしたりしているため、鮫川校での生活は予想以上に楽しいです。これからもいろいろな人とワイワイ楽しくやっていきたいです。

文・写真／修明高校鮫川校
TEL 49-2029 FAX 49-3109
E-mail shumei-h-samegawa@fcs.ed.jp

あなたの体は大丈夫？
セルフチェックのすゝめ -第8回- 【つながる力編】

健康長寿には人との「つながる力」がきわめて大切であることが最近の研究でわかってきました。

例えば、60歳以上では、月に5回以上友人との接触がある人は、そうでない人より死亡率が低いそうです。

その理由は、友人とのネットワークがあると、ストレスを軽減する効果があると考えられているからです。

人とつながりながら楽しく生活し、健康長寿を目指しましょう。

問 村住民福祉課☎49-3112

やってみよう！

【 あなたのつながる力は？ 】

- □ 一日中家の中で過ごさず、外に出るようにしている
- □ ふだん、2～3日に1回程度は外出する
- □ 家の中あるいは家の外で、趣味・楽しみ・好きでやっていることがある
- □ 親しくお話ができる近所の人がいる
- □ 近所の人以外で、親しく行き来するような友達、別居家族または親戚がいる

チェックが多ければ多いほど、つながる力が備わっています。1個もチェックがつかなかった人は、この機会に今の生活を見直してみませんか。

相談窓口
▶村役場住民福祉課　☎49-3112
▶村地域包括支援センター　☎29-1233

緑のふるさと協力隊・松村和奏さんの鮫川体験記





上＿鮫小5年生と田植え体験。慣れない作業でへとへとになりました
左＿チャレンジスクールでは皆で舘山を散策しました。天気も良くて気持ち良かったです



最近の活動では、運動会を見学したりチャレンジスクールやわくわく広場のお手伝いをしたり、小学生と一緒に田植えや朝日山登山をしたりと、村の子どもたちと関わる機会に恵まれました。

私自身、子どもは好きなのですが、子どもにやたらと警戒されることが多く、プログラムが始まるまでは内心不安でいっぱいでした。

しかし、実際は積極的に話しかけてくれる子や、話しかけるといろいろと話してくれる子たちばかり。おかげでどの取り組みも楽しく過ごすことができました。

「次のチャレンジスクールや児童クラブには来ないの？」とか、帰る時に「バイバイ」と元気に声をかけてくれる子もいて、とても嬉しかったし、家に帰ってから「今日の登山楽しかった！」と言ってくれた子もいたという話を聞き、参加することができて良かったなぁ、としみじみ実感しました。

これからもチャレンジスクールなど、子どもたちと関わる取り組みには積極的に関わっていければと思います。

さめがわ1年生
～ ゼロから始める鮫川生活 ～

緑のふるさと協力隊 地域おこし協力隊
村の輝く協力隊



こんにちは。最近「広報読んだよ」と言ってくださる方が多くて嬉しいです。

地域おこし協力隊活動報告
永沼ちひろ 隊員

今月は村で羊農家を営む根本吉郎さんにお世話になり、羊の飼育や毛刈りのお手伝いをしました。根本さんは平成18年から羊を活用した村の活性化に取り組んでおり、都市部や県内の飲食店に羊肉を卸しています。以前から「村のために」という強く熱い思いを伺っていて、鮫川の活性化に繋がる取り組みを根本さんと一緒にできたら、ということで今回訪問が実現しました。

「羊の毛を利用して何かできないかな？」という根本さんの提案から、夏前に刈り取るという羊の毛を活用したアイデアを現在模索中です。まだまだ未定なのですが、羊の毛のふわふわとした肌触りや保温性を活かし、形にしていきたいと考えています。

羊の頭数を増やし、毎月安定した出荷を実現させた根本さんは、将来的に羊との触れ合い体験や羊を通した都市交流も視野に入れています。今後も訪問をするなかで羊や根本さんの取り組みを知り、アイデアへと反映していきたいと思います。



羊の毛のふわふわとした肌触りや保温性を活かして何ができるかな

今月のちひろのイチオシ
いやしの郷 NTN



120頭近くの羊を育てる根本吉郎さん。羊肉が苦手な方でも根本さんのところの羊肉は美味しく食べられるという自慢の羊を飼育しています。根本さんの優しく暖かな人柄にそっくりな可愛い羊たちには、10月開催のうまいもの祭りなどで、触れ合うことができます。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

案内

「年金払込通知書」の送付について

平成30年4月分からの年金額（6月15日支払分）について、「年金払込通知書」を6月に発送しています。

この通知書は、年金支払額のほか、年金から控除される介護保険料額や後期高齢者医療保険料額、所得税額、個人住民税額などを確認していただくものです。

大変重要なものですので、失くさないよう大切に保管してください。

年の途中でも年金額が変更となる場合や控除される介護保険料などに変更となる場合、随時通知書が発送されます。

問ねんきんダイヤル☎0570-05-1165（ナビダイヤル）／白河年金事務所☎0248-27-4161／村住民福祉課住民係☎49-3112

マイナンバーカードは郵便でも受け取れます

役場窓口で、マイナンバーカードの申請を行った方は「本人限定受取郵便」を利用することができます。利用するには、申請時に本人が来庁し、通知カード、本人確認書類、住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）を持参していただく必要があります。

問村住民福祉課住民係☎49-3112

肝炎ウイルス検査は受けましたか？

7月28日は日本肝炎デーです。村では、つぎの期間、肝炎ウイルス検査を実施します。まだ一度も肝炎ウイルス検査を受けたことがない方は、早めに検査を受けましょう。

期間 7月3日(火)～8日(日)
場所 村保健センター
対象者 40歳以上の人
費用 無料
申し込み 村保健センターまでご連絡ください。

問村保健センター☎29-1231

体育大会出場者に激励金を交付します

村は、全国大会以上の体育大会に出場する個人および団体に激励金を交付します。

対象となる大会 全国大会以上の体育大会 ※フリーエントリーの大会、予選のない大会は対象外
対象者 次のいずれかに該当する個人または団体▼村内に住所がある人▼村内に住所がある人で構成する団体▼村内に所在がある団体▼村内に住所がある団体▼村立の小・中学校を卒業した人
申請方法 次の提出物を村教育委員会教育課に持参してください。①出場する大会要項②県大会および東北大会の結果
その他 激励金の交付は、年度内1人（1団体）当たり1回です。

問村教育委員会教育課生涯学習係☎49-3151

毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

7月の担当は――

こどもセンター

鈴木颯太（そうた）くん、澤口実莉（みのり）ちゃん、澤村宗一郎（そういちろう）くん、鈴木翔大（かける）くん、関根颯来（そら）くん、金澤宏太（こうた）くん



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

災害時対応電話（停電・災害時）
49-3302・49-3303

住民福祉課	49-3112
農林商工課・農業委員会	49-3113
地域整備課	49-3114
議会事務局	49-3115
出納室	49-3116

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手・まめ・館	49-2556
山王の里	48-2848
ゆうきの郷土	49-3474
さざり荘	49-2205
ひだまり荘	49-3600
すまいる	57-6901

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月のあおぞら号昼バス運行日
7月2日、3日、4日、20日、23日

■今月の納税
村県民税（第2期）
国民健康保険税（第2期）
介護保険料（第2期）
※納期限：7月31日(火)

募集

平成30年度白河広域市町村圏整備組合採用候補者試験（消防吏員・事務職社会人）

【消防吏員】 6名程度
受験資格 平成元年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人。（性別・学歴不問）
第一次試験日 平成30年9月16日(日)
受付期間 平成29年7月12日(木)～8月10日(金)まで（土日・祝日は除く）受付は執務時間中に限ります。
試験会場 白河市産業プラザ人材育成センター（白河市中田140番地）

【事務職社会人】
受験資格 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で平成30年3月末日現在において、民間企業などにおける職務経験を5年以上有する人。（学歴不問）
第一次試験日 平成30年9月16日(日)
試験会場 福島県自治会館（福島市中町8番2号）
受付期間 平成29年7月11日(水)～8月10日(金)まで（土日・祝日は除く）受付は執務時間中に限ります。
申し込み 申込用紙に必要事項を記入し、それぞれの問合せ窓口に提出してください。

なお、申込書は白河広域市町村圏整備組合で交付します。（消防吏員は、各消防署・分署でも交付できます）

問白河地方広域市町村圏消防本部総務課総務係（消防吏員）☎0248-22-2168／白河地方広域市町村圏整備組合総務課（事務職社会人）☎0248-22-1145

15年ぶりの火星大接近の夏
特別観望会を開催します

15年ぶりに大接近中の火星を最接近（約5760万km）の日に時間を延長し、天文台の望遠鏡と、野外で火星を見る特別観望会を開催します。この機会を逃すと次回の大接近は17年後です。興味のある方は天文台へGO!

期日 7月31日（火）20時～22時
※雨天・曇天中止
場所 鹿角平天文台
料金 無料
申し込み 不要。当日、天文台までお越しください。
その他 火星は9月まで見頃なので、通常の観望会（5人以上での事前予約）のご利用もお待ちしております。

問村農林商工課商工観光係 ☎49-3113

ふくしまの元気！応援CM大賞2018 出品作品を募集します

村は、KFB福島放送主催の「ふくしまの元気！応援CM大賞2018(以下、CM大賞)」に出品する作品を募集します。応募作品の中から最も優れた作品を「CM大賞」に出品します。なお、出品作品はKFB福島放送などで放送されます。

応募内容 鮫川村の元気や活力を提供する内容のオリジナル作品15秒CM
資格 村内に住所がある個人またはその方々で構成される団体
規格 ▶CM本編15秒のほか、前3秒、後5秒の映像（捨てカット）を必ず入れる▶捨てカット3秒の前には作品名・制作者名を入れたクレジットを入れる▶家庭用ビデオカメラはSDカードまたはDVDなどの一般メディアで、業務用ビデオカメラはHDカムテープで納品する▶CM大賞未発表のもの▶制作費用は自己負担とする
応募方法 9月21日(金)までに、DVDなどに収録した作品を村農林商工課に提出してください。※鮫川村の活性化を最も促す作品1点を選出し、「CM大賞」に出品します。
謝礼 ▶優秀賞（出品作品）1点…賞金3万円
▶参加賞…商品券5千円分

問村農林商工課商工観光係 ☎49-3113

お誕生

5月届け出分



白坂　旭（あさひ）・男
平30.5.6生
住所…楢久保
保護者…裕司・末美



坂本　侑斗（ゆうと）・男
平30.5.16生
住所…岩野草
保護者…雄希・絵里



北條　春陽（はるひ）・女
平30.5.16生
住所…岫長
保護者…隆弘・千春

おくやみ

5月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
上耕地	小松サカイ	5.2	94歳
蕨平	星　ミヨ	5.16	92歳
菅ノ目	大竹　茂	5.17	96歳
岫長	北條　アヤ	5.26	95歳
水口	矢吹　トリ	5.27	87歳

人の動き

6/1現在・（　）は前月比

人口	3,441人	（−9）
男	1,729人	（±0）
女	1,712人	（−9）
世帯	1,106戸	（−6）

寄付寄贈

5月受理分・敬称略

■社会福祉事業のために[金員]…小松重雄（上耕地）　星宗一（蕨平）　大竹徹（菅ノ目）北條浩一（岫長）　矢吹一男（真坂）
■ひだまり荘へ[ふきん]…株式会社田中ニット鮫川工場（新宿）



渡瀬川にヤマメ稚魚3000匹を放流…藤田建設工業（株） ▶6月7日、藤田建設工業（株）は、地元の方々への感謝と敬意を込め、久慈川第一漁業協同組合と協力し、渡瀬川にヤマメ3000匹を放流しました。▶現場代理人の金成一友さんは「国道289号線道路改良事業に伴う橋梁工事では、地元の皆さんや通行される方々のご協力もあり、一つの事故もなく順調に工事できています。少しばかりのお礼ですが、大きく成長したヤマメが将来皆様に喜んでいただければ幸いです」と話しました。

※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

July 7 暮らしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
7/1 あらまちクリニック(棚倉町)☎33-8018 ●第73回健康づくり夏季球技大会[ト] 第1日曜日は環境美化の日	2 ●昼バス運行日[あ]	3 ●住民健康診査…8:00～[対象地区：西山区] ●昼バス運行日[あ]	4 ●住民健康診査…8:00～[対象地区:赤坂中野区] ●やまゆり保育室[こ] ●昼バス運行日[あ]	5 ●住民健康診査…8:00～[対象地区：赤坂西野区・富田区]	6 ●住民健康診査…8:00～[対象地区：赤坂東野石井草区]	7 ●住民健康診査…8:00～[対象地区：渡瀬区]
8 ㊫つちやクリニック(塙町)☎43-2250 ●住民健康診査…8:00～[対象地区：青生野区] ●クリーンアップ作戦 ●親子読書教室…10:00～[図]	9	10	11 ●やまゆり乳児室[こ]	12	13	14
15 ㊫金澤医院(矢祭町)☎46-2312 ●夏のコンサート	16 海の日 ㊫和田医院(棚倉町)☎33-2012	17	18 ●おはなしの森…16:00～[図]	19	20 ●小・中学校、幼稚部[こ]第1学期終業式 ●心配ごと相談会…13:00～15:00[公] ●昼バス運行日[あ]	21
22 ㊫大木医院(棚倉町)☎33-2424	23 ●昼バス運行日[あ] ●臨時開館「ト」「図」	24	25 ●やまぶきの会…10:00～15:00[保]	26 ●年長児お泊り保育[こ]	27 ●夏祭り花火大会[こ]	28
29 ㊫深谷クリニック(棚倉町)☎33-3223 ●消防操法競技東白川支部大会	30 ●臨時開館「ト」「図」	31	8/1 ●やまゆり保育室[こ]	2	3	4
5 ㊫車田病院(塙町)☎43-1019 第1日曜日は環境美化の日	6 ●臨時開館「ト」「図」	7	8 ●やまゆり乳児室[こ]	9	10	11 山の日 ㊫おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468

◆村国保診療所送迎車運行日

曜日	月	火	水	木	金
地区	村内全域	赤坂西野 西山	赤坂中野 東石	青生野	富田 渡瀬

※送迎を希望する人は、前日までに申し込んでください。

問村国保診療所☎49-2028

◆乳幼児健診日

3～4カ月児健診※	7/9㊊
10カ月児健診※	7/19㊍
1歳6カ月児健診	8/2㊍
3歳児健診	10/11㊍

※お母さんの口腔健康相談も行います

問住民福祉課福祉係☎49-3112

編/集/後/記　■朝日山に登る小学生は元気いっぱいでした。カメラを向けるとポーズをとってくれるため、楽しく撮影できました（西橋）

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150

第3土曜日は 家族一緒に読書の日



樽とタタン

中島 京子著、新潮社

保育園代わりに預けられていた喫茶店で赤い樽の中に入って過ごすのがお気に入り。付けられたあだ名は「タタン」。お客さんのおかしくてあたたかい話を聞いて成長していく女の子。心がほんわか、幸せの詰まった物語。



白崎茶会のあたらしいおやつ

白崎 裕子著、マガジンハウス

予約の取れないオーガニック料理教室「白崎茶会」を開催する白崎さんが提案するレシピ集。小麦粉、卵、バターを使わないのに驚くほどおいしくて簡単です。食べてもらう相手はもちろん、作った自分も「エッ!?」と驚くレシピがたくさんです。

㊫＝休日当番医　[公]＝公民館　[図]＝図書館　[保]＝保健センター　※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。
[ト]＝農業者トレーニングセンター　[こ]＝こどもセンター　[あ]＝村営バス「あおぞら号」

◆7月・8月の筋力づくり教室

開講時間　10：00～15：00[保]

Aコース（渡瀬・富田・赤坂中野）	7/12㊍、7/31㊋
Bコース（渡瀬・青生野）	7/13㊎、8/1㊌
Cコース（赤坂東野・石井草）	7/18㊌、8/3㊎
Dコース（西山）	7/24㊋、8/24㊋
Eコース（赤坂西野・赤坂中野）	7/26㊍、8/26㊍

問住民福祉課福祉係☎49-3112

◆村内施設営業時間

施設名	営業時間	定休日
村国保診療所	9：00～12：00 14：00～17：00	水曜午後 土・日・祝日
村図書館	9：30～18：00	※月曜・祝日
村農業者トレーニングセンター	9：00～22：00	※月曜・祝日
村農産物加工・直売所 手・まめ・館	9：00～18：30	第一水曜
手まめ cafe	10：00～18：00	水・木曜
村民保養施設さぎり荘	9：30～21：00	水曜
村民の店 すまいる	9：00～19：30 土曜日は18：30まで 日・祝日は18：00まで	-

※夏休み期間（7月21日～8月26日）の月曜日は臨時開館します。